

レンガの家は強かった!!

昨年7月24日に行なわれた世界初のレンガ積み三次元耐震験のデータ速報が届きました。

一般木造住宅よりレンガの家ははるかに強い。

今回の実験は柱や壁にセンサーをつけて、揺れる時に受ける力を測定。

レンガの家が受ける揺れの力は **2割程度**。

一般木造住宅の場合 **5~6割**。

簡単にいうとレンガの家の場合レンガの外壁がクッションの役割を果たし建物への損傷を小さくしている。

繰り返しの地震に強い。

レンガの家は4回の巨大地震を繰り返し受けても、柱や梁などの骨組みはもちろんレンガの外壁も損傷がほとんど見られなかった。

結論：レンガの家は地震に強い!!

：**レンガの壁だけでも木造住宅より強い!!**

：**木造とレンガによる強固な二重構造体!!**



検査官たちは念入りに破損箇所をチェック。関係者も建物に近づき、大きな衝撃後の様子も測定で確認する。



読者指導に当たられている、国州大学工学部の五十田博尊教授を中心に、実験データを究明に検証しながら慎重に実験を進めている(左から3人が著者)。



実験のときのレンガの家の柱は3寸5分ですが、現在の仕様は**全て4寸の柱**です。**土台も4寸5分**となり実験当時より、**太くなりましたので、耐震性は格段に上がっている**ことをつけ加えておきます。